

中央大学 2026 年度特別入試 【出題の意図】

学部・試験方式	商学部 英語運用能力特別入学試験、ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ 朝鮮語 特別入学試験
科目	小論文

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

【出題の意図】

コロナ禍を契機に各国企業で在宅勤務の導入が進んだが、最近では勤務日の一部または全部における出社を義務化する企業も現れている。在宅勤務の自由を認めることの企業・労働者それぞれにとってのメリット、デメリットは何なのだろうか。この試験では米国で繰り広げられている論争に関する朝日新聞の記事を取り上げた。

問1では、この記事中に書かれている、在宅勤務のメリット・デメリットをまとめることを求めた。自分の考えを述べるのではなく、あくまでも記事内容に沿って要約することが期待される。本記事は文章は平易だが論説記事やエッセーではないため、内容を要約するには一定の努力が必要だろう。

問2では、企業経営者の立場に立って、どのような勤務制度を導入したらよいかを議論することを求めた。大学受験生の多くにとっては想像力を要する設問と思われる。答案の評価に当たっては主張そのものではなく、考察の成熟度、文章の構成・展開・論理性・説得力、日本語表現の確かさを重視する。